

## 基本目標Ⅱ

## あらゆる分野への男女共同参画の促進

- 住みよい豊かな地域社会を築くためには、女性と男性が対等なパートナーとして参画し、男女双方の考え方や意見が反映されたまちづくりが求められます。
- 男女が性にとらわれることなく、それぞれの個性や能力を十分に發揮する中で、政治、家庭、職場、地域等、社会のあらゆる分野に共に責任を担って参画し、主体的に方針決定過程にかかわっていくことが重要です。
- これまで、市政や方針決定への女性の参画は十分と言えない状況となっており、男女の固定的な役割分担意識や女性の能力に対する偏見を是正し、社会を支える主体としての女性の自覚と能力を高めていくことが必要です。
- 地域社会は、自立した男女が共に社会を支えている活動の場であることから、一人一人が地域活動の重要性を認識し、積極的に男女共同参画が図られなければなりません。
- 国際化があらゆる分野で進展している中、豊かで平和な国際社会を築くため、地球社会の一員として、男女が共に国際交流活動などに参加し、家庭や地域など身近なところから異文化に慣れ、国際感覚を身につけていくことが望されます。
- このようなことから、男女が対等な社会の構成員として、自らの意思によって主体的に社会参画ができるよう、地域社会を始め、政策・方針決定への女性の参画拡大を図るとともに国際的視点に立ち、男女共同参画を進めることで、あらゆる分野への男女共同参画を促進します。

プラン3 政策・方針決定への女性の参画拡大

プラン4 地域社会における男女共同参画の促進

プラン5 国際的視点に立った男女共同参画の推進

## プラン3 政策・方針決定への女性の参画拡大

### 現況と課題

- 固定的な性別役割分担意識などにより、依然として政策・方針決定の場への女性の参画は進んでいないのが現状です。
- 女だから、男だからということで社会参加の選択が制限されることがあってはなりません。魅力ある豊かな社会を築いていくためにも、市民の半数を占める女性の能力と活力をまちづくりや社会活動に生かすことが大切です。
- 男女共同参画社会の実現に向けて、社会の構成員である女性と男性が、政策・方針決定の場に平等に参画していくことが重要です。
- 本市においては、市政執行の前提として必要な審査、審議、調査等を行うために設置された各種審議会、委員会等での女性委員の割合は28.5%であり、徐々に割合は高くなっていますが（図3-1）十分とは言えず、女性委員が皆無という審議会等もある状況です。
- 事業所実態調査（平成18年度）によれば、管理職に占める女性の割合が10%未満の事業所が74.7%となっており、女性管理職が非常に少ないのが現状です。（図3-2）
- 市民生活意識調査（平成18年度）では、女性の政策・方針決定への参画が少ない理由として、男女共に「家庭、職場、地域における性別による役割分担や性差別の意識」「女性の参画を積極的に進めようと意識している人が少ない」「男性優位の組織運営」「女性の積極性が十分でない」が上位を占めています。（図3-3）
- また、女性があまり進出していない分野での積極的改善措置（ポジティブ・アクション）について、賛成が48.1%で反対の10.5%（それぞれどちらかといえば賛成、反対を含む）を大きく上回っており（図3-4），男女共同参画社会基本法に定める積極的改善措置の取組みにより、固定的な性別役割分担意識や女性の能力に対する偏見を是正していく必要があります。
- 女性自身も主体的に様々な課題に取り組み、解決を図っていく力をつけることや潜在的能力の開発（エンパワーメント）により、自覚と能力を高めていくことが必要です。
- 社会全体が女性の存在や能力を正しく認識する中で、女性と男性が社会の対等な構成員として意見を反映できるよう、政策・方針決定への女性の参画拡大を図る必要があります。

## 関連資料

図3-1 審議会等での女性委員の割合の推移（高松市）

(国：各年9月30日、市：各年4月1日現在)

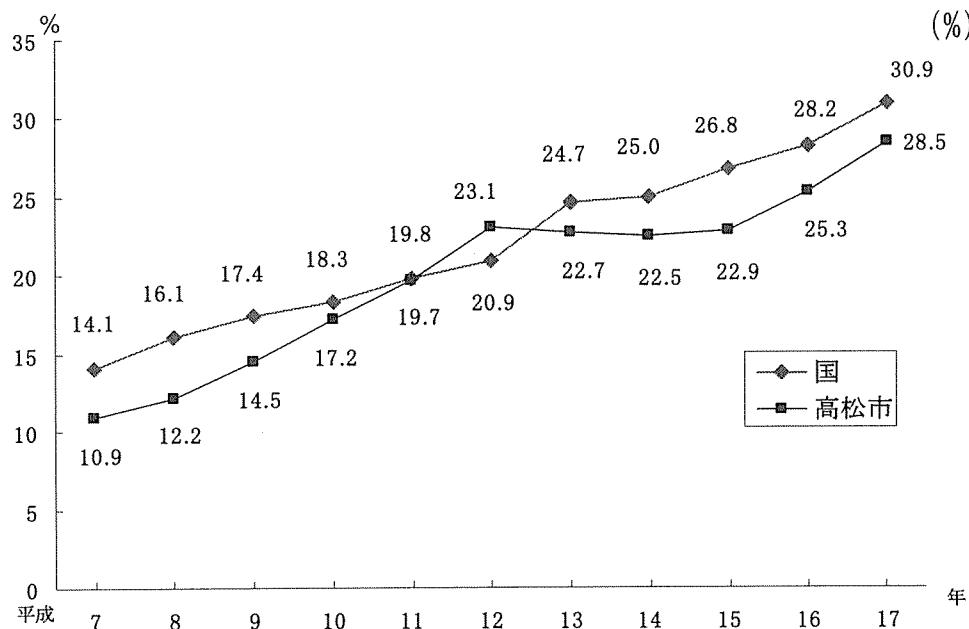


図3-2 事業所における女性管理職の状況

(事業所実態調査：平成18年度)

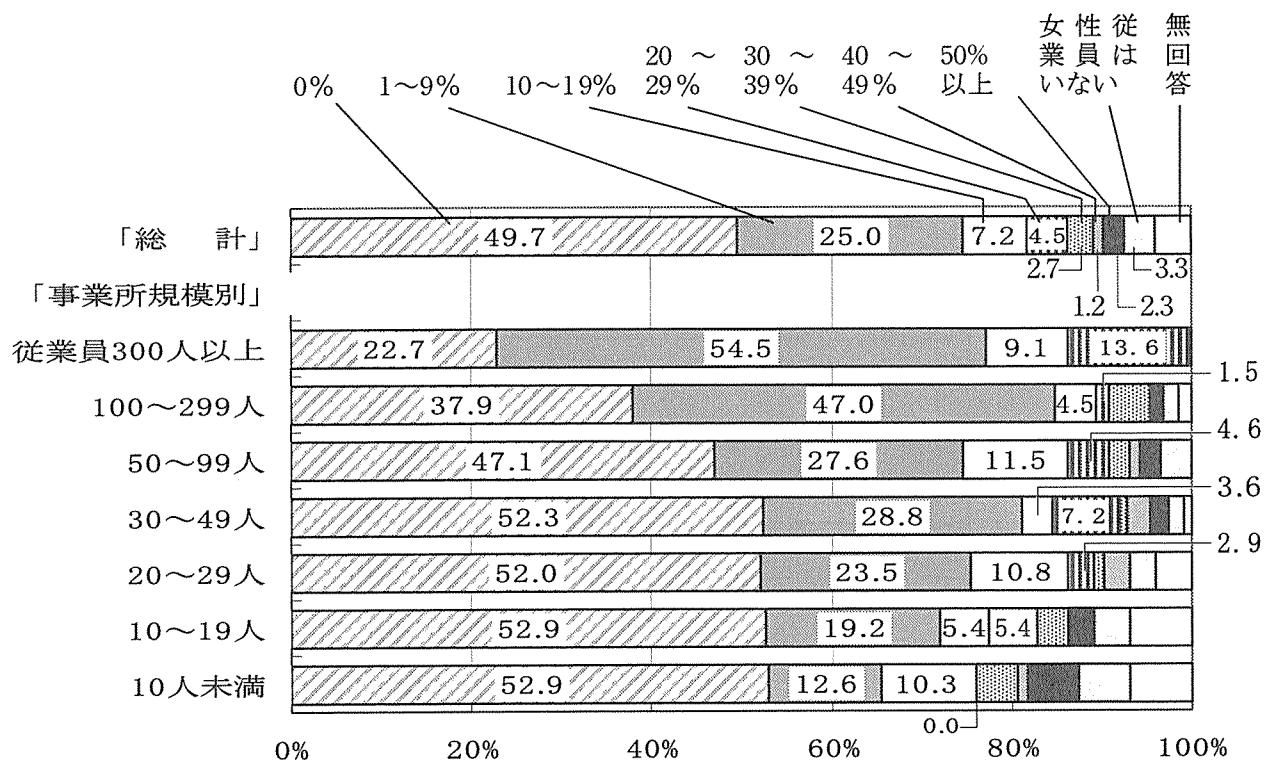


図3-3 政策の企画や方針決定の過程に女性の参画が少ない理由はなにか  
(市民生活意識調査：平成18年度、複数回答)

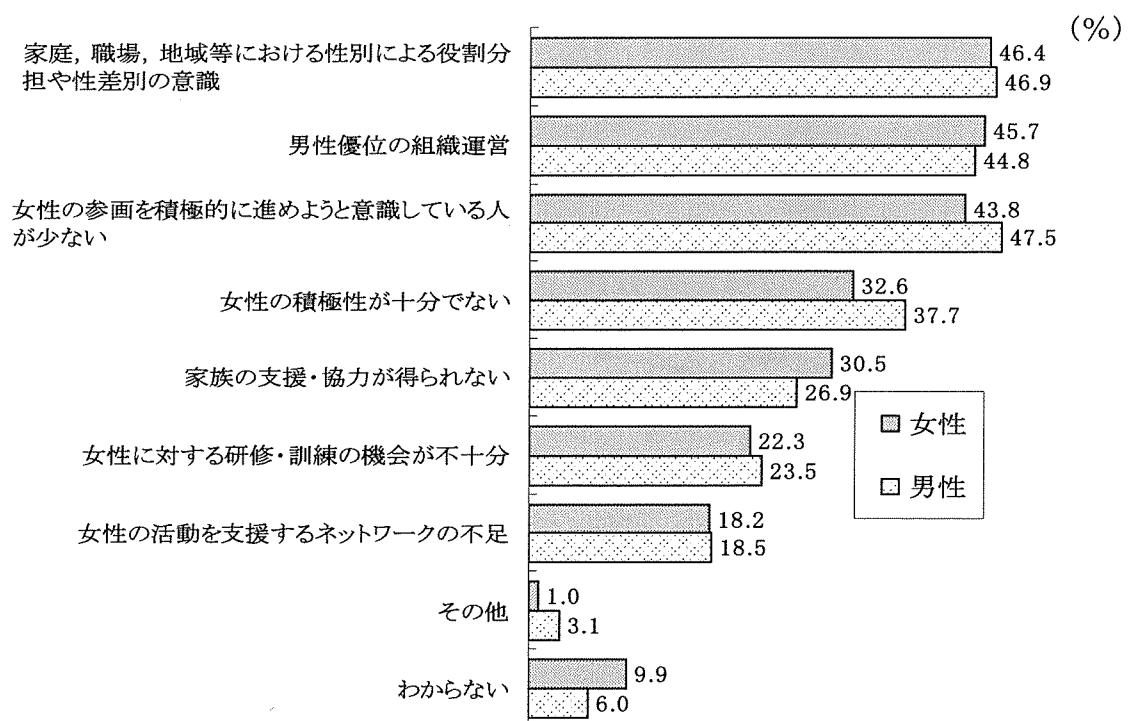
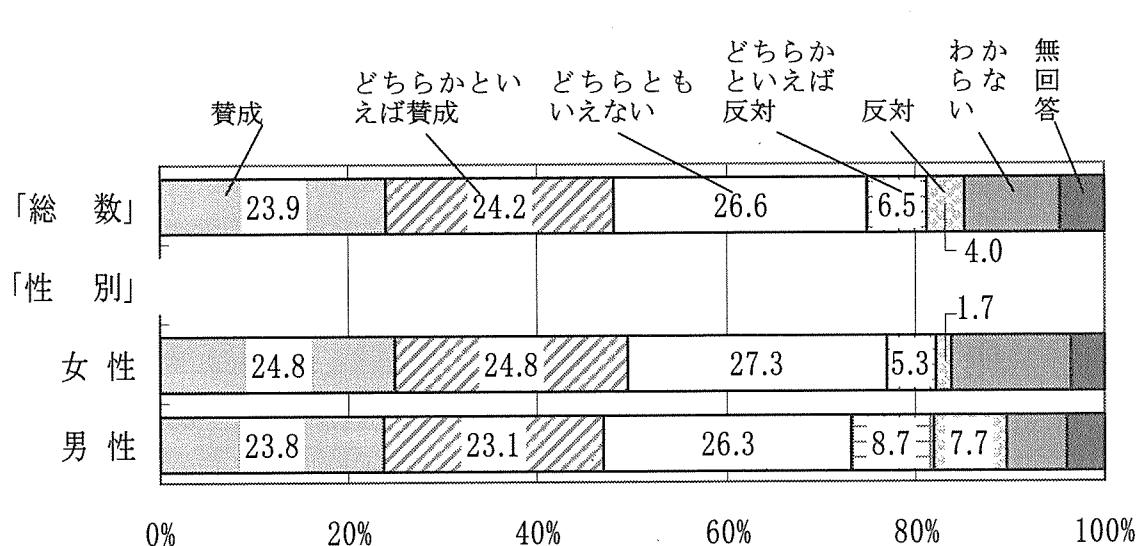


図3-4 女性進出のために一時的な優先枠を設けるなどの積極的改善措置（ポジティブ・アクション）についてどう思うか  
(市民生活意識調査：平成18年度)



## 重点的取組み

重点目標	審議会等委員や管理職における女性の登用率を上げます	担当課																								
重点推進 施策・事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会等における女性委員の拡大</li> <li>・審議会等における市民公募委員の採用拡大</li> <li>・審議会等における女性の委員長（座長）の拡大</li> <li>・農林漁業の分野における女性の政策・方針決定への参画拡大</li> <li>・防災分野における女性の参画拡大</li> <li>・女性登用促進のための女性人材データの充実</li> <li>・女性のエンパワーメントのための学習の充実</li> <li>・市の女性職員の管理職への登用の推進</li> <li>・女性教職員の管理職への登用の推進</li> </ul>	全庁／庶務課／男女共同・市民参画室 農林水産課／農業委員会 防災対策室／消防局 男女共同・市民参画室 男女共同・市民参画室／生涯学習センター 人事課 学校教育課																								
評価指標 および 目 標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">評 価 指 標</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">計画期間中の目標 ( ) は現状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性委員のいない審議会等の割合</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td style="text-align: center;">( 1 6 . 8 %)</td> </tr> <tr> <td>審議会等における女性委員の割合</td> <td style="text-align: center;">3 5 %以上</td> <td style="text-align: center;">( 2 8 . 5 %) *将来的には、各審議会等の委員構成が両性ともに40%を下回らないことを目標</td> </tr> <tr> <td>審議会等における女性の委員長（座長）就任者</td> <td style="text-align: center;">増加</td> <td style="text-align: center;">( 5 人)</td> </tr> <tr> <td>市職員の女性管理職の割合</td> <td style="text-align: center;">1 5 %以上</td> <td style="text-align: center;">( 9 . 8 %)</td> </tr> <tr> <td>女性教職員の管理職の割合</td> <td style="text-align: center;">増加</td> <td style="text-align: center;">( 2 1 . 1 %) (↓)</td> </tr> <tr> <td>女性人材データ登録者数</td> <td style="text-align: center;">1 5 0 人</td> <td style="text-align: center;">( 1 0 3 人)</td> </tr> <tr> <td>家族経営協定締結数</td> <td style="text-align: center;">2 4 戸</td> <td style="text-align: center;">( 1 6 戸)</td> </tr> </tbody> </table>	評 価 指 標	計画期間中の目標 ( ) は現状		女性委員のいない審議会等の割合	0 %	( 1 6 . 8 %)	審議会等における女性委員の割合	3 5 %以上	( 2 8 . 5 %) *将来的には、各審議会等の委員構成が両性ともに40%を下回らないことを目標	審議会等における女性の委員長（座長）就任者	増加	( 5 人)	市職員の女性管理職の割合	1 5 %以上	( 9 . 8 %)	女性教職員の管理職の割合	増加	( 2 1 . 1 %) (↓)	女性人材データ登録者数	1 5 0 人	( 1 0 3 人)	家族経営協定締結数	2 4 戸	( 1 6 戸)	
評 価 指 標	計画期間中の目標 ( ) は現状																									
女性委員のいない審議会等の割合	0 %	( 1 6 . 8 %)																								
審議会等における女性委員の割合	3 5 %以上	( 2 8 . 5 %) *将来的には、各審議会等の委員構成が両性ともに40%を下回らないことを目標																								
審議会等における女性の委員長（座長）就任者	増加	( 5 人)																								
市職員の女性管理職の割合	1 5 %以上	( 9 . 8 %)																								
女性教職員の管理職の割合	増加	( 2 1 . 1 %) (↓)																								
女性人材データ登録者数	1 5 0 人	( 1 0 3 人)																								
家族経営協定締結数	2 4 戸	( 1 6 戸)																								

## 施策の基本的方向および具体的施策・事業

### 1 政策・方針決定への女性の参画拡大の推進

審議会などの政策・方針決定の場への女性の参画を拡大するなど、女性と男性が共に市政へ参画できる環境づくりを進めます。

- ・女性委員のいない審議会等の解消
- ◎審議会等における女性委員の拡大
- ◎審議会等における女性の委員長（座長）の拡大
- ◎審議会等における市民公募委員の採用拡大
  - ・審議会等の委員構成のあり方の検討
  - ・事業所・団体等における方針決定への女性の参画拡大の働きかけ

### 2 農林漁業の分野における女性の参画拡大の促進

農林漁業の分野において女性の政策・方針決定の場への参画拡大を促進するとともに、男女共同参画社会の意識啓発を図ります。

- ◎農林漁業の分野における女性の政策・方針決定への参画拡大
  - ・「農山漁村女性の日」の活動等を通じて、男女共同参画社会の形成に向けた意識啓發

### 3 防災・防犯の分野における女性の参画拡大の促進

被災・復興および防犯の分野における男女のニーズの違い等に配慮し、防災（災害復興）および防犯に関する政策・方針決定の場への女性の参画拡大を進めます。

- ◎防災分野における女性の参画拡大
  - ・災害分野での固定的な性別役割分担意識を見直すとともに、防災に関する政策・方針決定への女性の参画拡大
  - ・防災の現場における男女共同参画（4-2に再掲）
  - ・防犯の分野における男女共同参画

### 4 女性の管理職への登用の推進

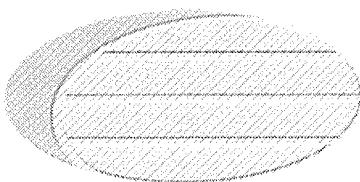
市として女性職員の管理職への登用を推進するとともに、事業所における取組みを促進します。

- ◎市の女性職員の管理職への登用の推進（8-5に再掲）
- ◎女性教職員の管理職への登用の推進
  - ・事業所における女性の管理職登用などの積極的改善措置（ポジティブ・アクション）についての先進的取組みの紹介（8-2に再掲）

## 5 女性の人材育成と活用

様々な分野への女性の積極的な参画を図るために、女性の人材育成と人材情報を提供します。

- ・リーダーシップを発揮できる女性の人材育成
- ・政策提言のできる女性の人材育成
- ・キャリアアップのための女性の研修・情報提供
- ◎女性登用促進のための女性人材データの充実
- ◎女性のエンパワーメントのための学習の充実
- ・女性団体・人材のネットワーク化の促進



## プラン4

## 地域社会における男女共同参画の促進

## 現況と課題

- 地域社会は、個人や家庭では担いきれない教育、安全、福祉など身近な問題を地域の住民が協働で解決する場として大切な役割を持っており、最近では、様々な分野の新たな課題に対応した各種のボランティアやNPOなどの活動も含め地域コミュニティとしては、ますます重要性を増しています。
- 市民生活意識調査（平成18年度）では、「地域社会では男性優位になっている（どちらかといえば男性優位を含む）」と感じている人が59.8%になっており（図1-2）、地域社会の中でも固定的な性別役割分担意識が強く残り、女性の能力発揮への適正な評価がなされていない状況が見受けられます。
- 様々な地域活動においても、実際の活動の多くは女性が担っているにもかかわらず、組織の代表者などの役職は男性がほとんどを占めているのが現状であり、指導的立場や運営の場への女性の参画は十分でない状況です。
- だれもが地域社会を支える一員であることの自覚を促しながら、地域団体等においても、意思決定の場へ女性の参画促進を図ることが求められます。
- 市民生活意識調査（平成18年度）では、地域活動への参加については、男女共に「町内会や自治会などの活動」に参加しているが30%を超え、次に「文化・教養・趣味などのサークル活動」となっていますが、「特に活動していない」が男女共に50%近くあり、地域社会は自立した男女が共に社会を支えている活動の場であることから、地域活動の重要性を認識し、積極的に社会参加を促進する必要があります。（図4-1）
- 地域の活動について、仕事などにより特に男性の参加が少ない状況にあることから、これまでの参加のあり方を見直しながら、夜間、土曜・日曜日の開催など参加しやすい環境を作っていくことも必要です（図4-2）。
- また、社会活動を活発にするために必要なことについては、「お金に余裕ができれば」「家の近くに施設や活動の場があれば」などが上位を占めていますが、特に、女性では「家の近くに施設や活動の場があれば」「お金に余裕ができれば」「仲間がいれば」、男性では「お金に余裕ができれば」「活動の時間が合えば」「仲間がいれば」が比較的高くなっているのが特徴となっています（図4-3）。
- 今後、男女が共に家事、子育てや教育、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なことは、「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改める」「夫婦の間で家事などの分担について十分に話し合う」「労働時間短縮や休暇制度を普及させる」が男女共に上位を占めています（図4-4）。
- 今後、活力ある豊かな地域社会をつくっていくためには、様々な価値観を持つ人々が、男女にかかわらず、地域活動やボランティア活動等市民活動に積極的に参加するなど、地域社会における男女共同参画を促進していくことが必要です。
- 地域の課題を解決するため、地域団体とNPOがそれぞれ特性を生かしながら連携することが必要です。また、地域団体、NPO、行政等が適切な役割分担のもと、様々な課題に協働で取り組むため中間支援組織をより充実させが必要です。

## 関連資料

図4-1 地域活動への参加について 現在している社会活動  
(市民生活意識調査：平成18年度、複数回答)

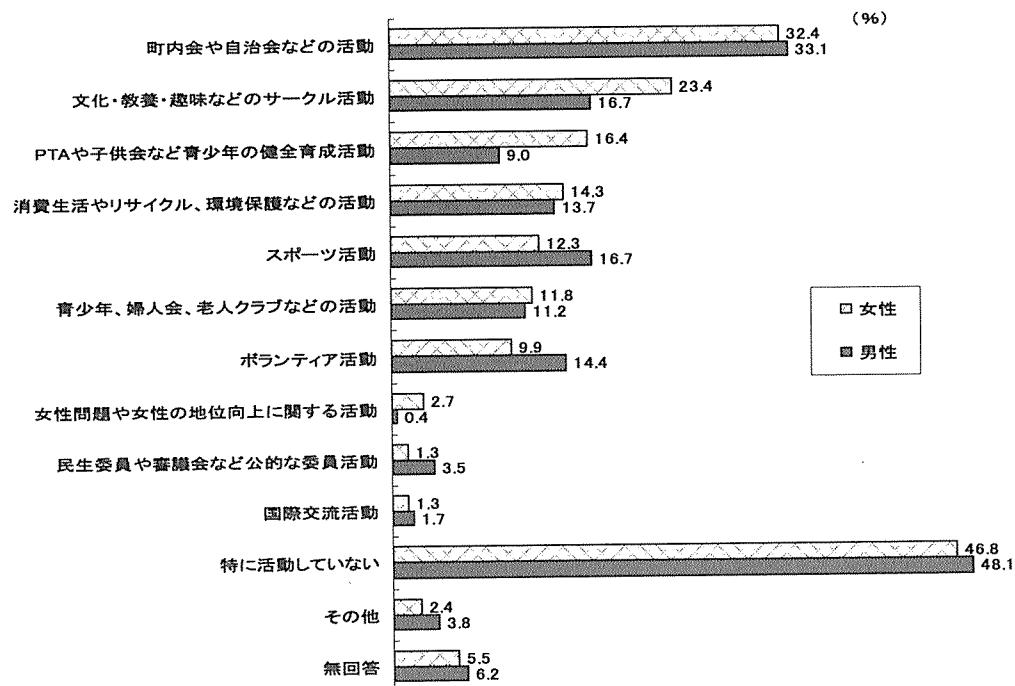


図4-2 町内会・自治会等地域活動をどの程度行っているか  
(市民生活意識調査：平成18年度)

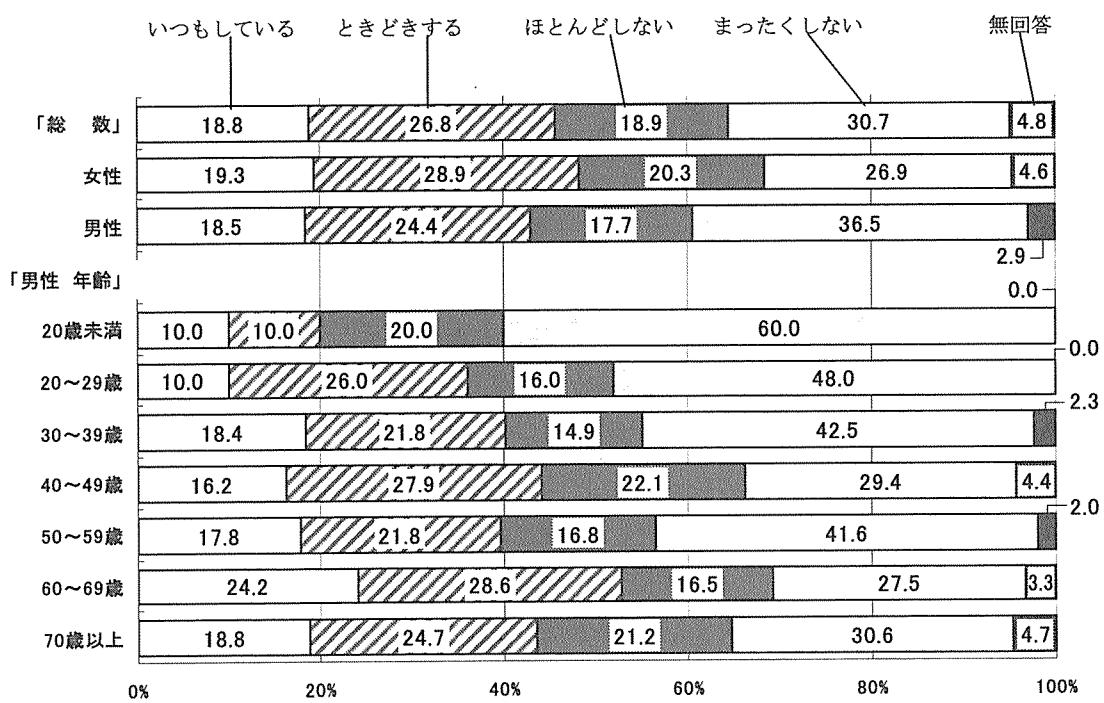


図4-3 社会活動がもっと活発にできるためにどのようなことが必要か  
(市民生活意識調査：平成18年度、複数回答)

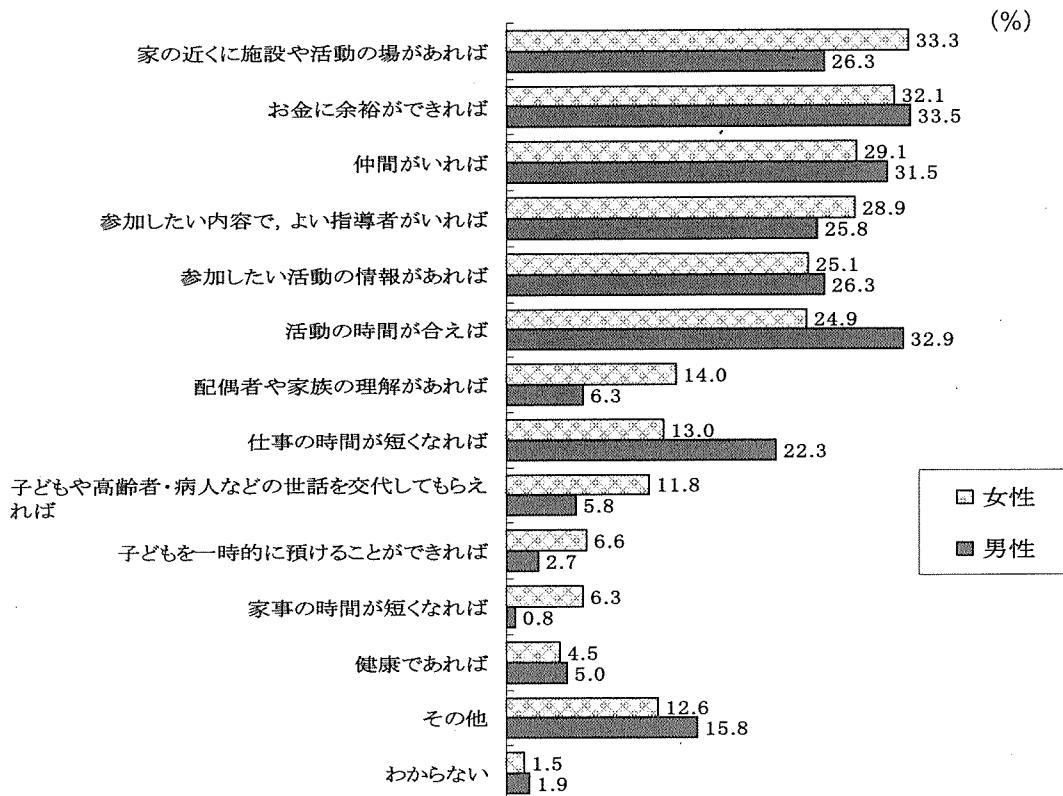
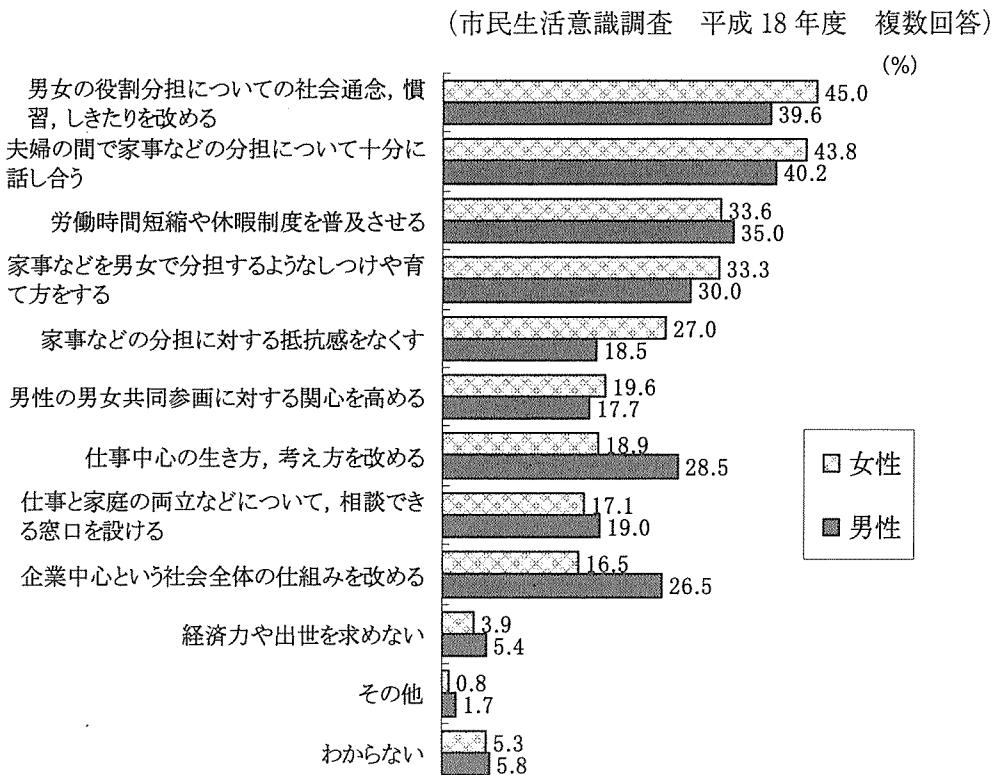


図4-4 今後、男女が共に家事、子育てや教育、介護、地域活動に積極的に参加するためにはどのようなことが必要か。



## 重点的取組み

重点目標	仕事を持つ男女の地域活動への参加と地域活動における女性のリーダーを増やします	担当課								
重点推進 施策・事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ協議会等地域における各種団体への男女共同参画についての情報提供</li> <li>・まちづくり等における各種団体への男女共同参画についての情報提供</li> <li>・子育て中の女性や高齢者等かかわりが希薄となりがちな人々の参加しやすい事業の実施促進</li> <li>・働く世代、若者など地域とのかかわりが希薄となりがちな人々の参加しやすい事業の実施促進</li> <li>・男性の参加が少ない活動への男性の参画促進</li> <li>・コミュニティ協議会等地域における各種団体の意思決定過程への女性参画の促進</li> <li>・託児サポートの人材育成</li> </ul>	地域振興課／関係課 男女共同・市民参画室／社会教育課／生涯学習センター 関係課／男女共同・市民参画室 地域振興課 男女共同・市民参画室／こども未来課								
評価指標 および 目標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">評価指標</th> <th style="text-align: center;">計画期間中の目標（）は現状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">「地域社会では男性優位になっている」と思う市民意識の割合</td> <td style="text-align: center;">50%未満 (59.8%)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">夜間、土曜・日曜日のコミュニティセンター等の利用件数</td> <td style="text-align: center;">増加 (21, 017件)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地域諸団体における女性の会長就任者</td> <td style="text-align: center;">増加 (11%)</td> </tr> </tbody> </table>		評価指標	計画期間中の目標（）は現状	「地域社会では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	50%未満 (59.8%)	夜間、土曜・日曜日のコミュニティセンター等の利用件数	増加 (21, 017件)	地域諸団体における女性の会長就任者	増加 (11%)
評価指標	計画期間中の目標（）は現状									
「地域社会では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	50%未満 (59.8%)									
夜間、土曜・日曜日のコミュニティセンター等の利用件数	増加 (21, 017件)									
地域諸団体における女性の会長就任者	増加 (11%)									

## 施策の基本的方向および具体的施策・事業

### 1 まちづくり等における男女共同参画の促進

男女が共に地域おこし、まちづくり、観光に参加しやすい環境づくりに努めるとともに、男性の参加が少ない活動への男性の参画拡大を促進します。

- ・地域おこし、まちづくり、観光活動における男女共同参画の啓発
- ◎まちづくり等における各種団体への男女共同参画についての情報提供
- ◎子育て中の女性や高齢者等のかかわりが希薄となりがちな人々の参加しやすい事業の実施促進
- ◎男性の参加が少ない活動への男性の参画促進
  - ・まちづくり等に関する情報提供
  - ・男女共同参画に関する市民活動のネットワーク化の促進

### 2 地域活動への参画拡大の促進

男女が共に地域活動に参加しやすい環境づくりに努めるとともに、男性の参加が少ない活動への男性の参画拡大を促進します。

- ・地域活動における男女共同参画の啓発
- ◎コミュニティ協議会等地域における各種団体への男女共同参画についての情報提供
- ◎働く世代、若者など地域とのかかわりが希薄となりがちな人々の参加しやすい事業の実施促進
- ◎男性の参加が少ない活動への男性の参画促進
  - ・地域ふれあい交流事業の実施
  - ・世代間交流の促進
  - ・コミュニティセンター等の日曜開館の活用
  - ・防災の現場における男女共同参画（3-3に再掲）

### 3 地域活動において女性が正当に評価される風土づくり

各種団体等における役職等への女性の参画促進を図るとともに、積極的に活動している女性を正当に評価する風土づくりに努めます。

- ◎コミュニティ協議会等地域における各種団体の意思決定過程への女性参画の促進
  - ・地域における女性団体の自主的活動の支援
  - ・女性の活動の紹介

#### 4 ボランティア活動等市民活動の促進

ボランティア活動等市民活動により多くの市民が参加できるよう、活動のきっかけづくりや活動の活性化のための環境づくりを行います。

- ・NPOと行政との協働に関する基本計画の推進
  - ・NPOと行政の協働を進めるための指針を活用し、協働を推進
  - ・協働の拠点としてのボランティア・市民活動センターの充実
  - ・市民活動情報の提供
  - ・人材育成のための講座等の実施
- ◎託児サポートの人材育成
- ・ボランティア休暇制度の導入促進と活用促進

## プラン5

# 国際的視点に立った男女共同参画の 推進

## 現況と課題

- 男女平等・人権尊重は、世界共通の課題であり、国際化・情報化が進展する中にあって、社会のあらゆる分野において、だれもが人間らしく生きることができ、平和な社会となるためには、市民一人一人が国際社会の一員として、国際理解を深める中で、民族や国籍等の違いを乗り越えて人間として同じであるという国際的な人権意識の向上を図ることが必要です。
- 男女共同参画を始め、平和・環境・メディアなど今日の課題のどれをとっても、一つの自治体や国を越えた地球規模での問題であり、国を越えた相互の理解や信頼、協力関係を築きながら、それらの解決を図っていく必要があります。
- 男女共同参画社会の形成の促進は、国際社会における様々な取組みと密接な関係を有しております、男女共同参画社会基本法でも、基本理念の一つに「国際的協調」が掲げられています。
- 市民が男女共同参画に関する国際的な動向にも関心を持ち、国際社会の一員としての自覚を持つことは大切であり、「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約（女子差別撤廃条約）」を始め、世界女性会議の動向などの国際社会における男女共同参画に関する情報収集・提供が必要です。
- 今後、一層のグローバル化と地方分権の進展により、地域と世界との交流が活発化する中で、それぞれの地域が様々な分野で自主的に国際交流を推進するためには、市民の豊かな国際感覚の涵養を図り、幅広い多様な国際交流を進めるとともに、多文化共生のまちづくりの推進に向け、本市の国際性を高め、平和で世界に開かれた都市づくりの推進に努めることが重要です。
- そのためには、男女共同参画を始めとする様々な問題について、世界的規模で取り組む必要性を一人一人が認識し、国際的視点に立った男女共同参画の推進に努めていくことが必要です。

## 重点的取組み

重点目標	国際的視野を持った人材を育てます	担当課								
重点推進施策・事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際理解や日本文化体験を通じて相互理解を深めるための学習機会の提供</li> <li>・世界各国における社会的性別（ジェンダー）に関する問題についての理解を深めるための情報収集・提供</li> <li>・姉妹・友好都市などとの交流体験等の発表機会の提供や広報による周知</li> <li>・国際交流ボランティアの登録と活用</li> <li>・平和の啓発のための講演会等の開催</li> </ul>	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="flex-grow: 1; margin-right: 20px;"></div> <div style="text-align: right; font-size: small;">           } 国際交流室／男女共同・市民参画室            } 国際交流室            平和記念室         </div> </div>								
評価指標および目標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">評価指標</th> <th style="text-align: center;">計画期間中の目標（）は現状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">国際理解・交流に関する講座等の参加者数</td> <td style="text-align: center;">1. 2倍以上 (717人)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国際交流ボランティア登録者数</td> <td style="text-align: center;">1. 2倍以上 (登録者数 94人)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平和の啓発のための講演会等の参加者数</td> <td style="text-align: center;">1. 2倍以上 (272人)</td> </tr> </tbody> </table>		評価指標	計画期間中の目標（）は現状	国際理解・交流に関する講座等の参加者数	1. 2倍以上 (717人)	国際交流ボランティア登録者数	1. 2倍以上 (登録者数 94人)	平和の啓発のための講演会等の参加者数	1. 2倍以上 (272人)
評価指標	計画期間中の目標（）は現状									
国際理解・交流に関する講座等の参加者数	1. 2倍以上 (717人)									
国際交流ボランティア登録者数	1. 2倍以上 (登録者数 94人)									
平和の啓発のための講演会等の参加者数	1. 2倍以上 (272人)									

## 施策の基本的方向および具体的施策・事業

### 1 國際理解のための学習機会や情報の提供

グローバルな視点で問題に取り組む資質を養い、本市に住む外国人が地域住民と共生し、安心して生活、活動できるようにするため、外国との相互理解を深める学習機会や情報などの提供を進めます。

- ◎国際理解や日本文化体験を通じて相互理解を深めるための学習機会の提供
- ◎世界各国における社会的性別（ジェンダー）に関する問題についての理解を深めるための情報収集・提供
  - ・在住外国人に対する資料・情報の提供

### 2 國際交流活動と平和の推進

日常生活の様々な場面で国際化の進む中、相互理解のための国際交流や経験や能力を活かせる場の提供を図るとともに、平和を支えるための市民意識の啓発に努めます。

- ・姉妹・友好都市との研修生等の相互派遣
- ◎姉妹・友好都市などとの交流体験等の発表機会の提供や広報による周知
  - ・市民・地域団体における身近な国際交流活動の促進
- ◎国際交流ボランティアの登録と活用
  - ・青年や女性の海外派遣などによる国際的視野を持った地域リーダーの養成
  - ・平和に関する情報収集・提供
- ◎平和の啓発のための講演会等の開催